



概況

令和8年1月に発生した事故についてお知らせします。

★工事関係者等事故（死亡0件、傷害4件）

- ・ 傷害事故が4件発生しました。事故になる前にみんなで安全確保を行いましょう。
- ・ 発電機室扉が**強風**にあおられ閉まったため、指が挟まれ、差指骨折等の大けが。
- ・ 昇柱時に胴綱フックが腰ベルトに掛かっていなかったため墜落、尾てい骨を骨折。
- ・ ポンプシャフトを台座のまま移動中、台座が傾きシャフトが倒れ、挟まれた薬指を骨折。
- ・ 資材を2人で台車移動中、前の作業者が手を離れたため台車が足に当たり打撲。

★公衆事故（死亡0件、傷害0件、物損5件）

- ・ 物損事故が5件発生しました。ちょっとした思い込みが事故につながります。
- ・ **地下埋設**水道管破損、2件。（2月にも発生しています。）
- ・ バックホウ回転時に建物接触と架空線断線、2件。
- ・ **強風**で飛散した工事看板が通過車両に衝突、1件。

～ 「ちょっとした工夫」で、安全な現場環境づくりの推進をお願いします！ ～

今回は、過去のA-press(令和5年7月号)を紹介します



メッシュタイプのスリム看板で
強風時の飛ばされを回避

好事例は引き続き紹介します。アイデア募集中！

A-pressについて

『A』は、ずばり安全 (Anzen) の “A”
『A』は、アルファベットの最初の文字
工事等に当たり、安全は最も優先されます。
安全意識の向上と情報共有のために、
工事等の受発注者に毎月発信していきます。

～ ヒヤリ・ハット事例 ～ (事故には至らなかったがヒヤリ、ハットした事例)

- 1 **強風**のためクレーン作業を中断したが、安全なジブ(アーム)角度で待機しなかったため、風にあおられた。
- 2 足場の固定があまかったので、**強風**で板がズレて飛ばされそうになった。
- 3 **強風**で扉が強く閉まったが、扉枠の外に手があったため難を逃れた。

強風はいろいろな事故原因をはらんでいる

～ 安全ひろば ～ 急かば回れ、遠回りでも確実に**地下埋設物確認**

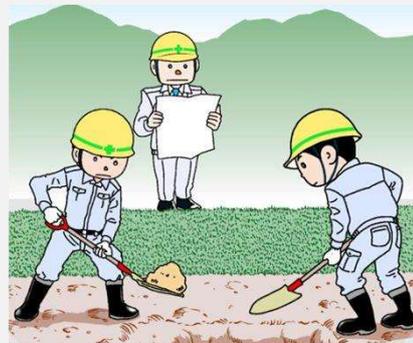
情報共有と「**かもしれない目視**」がカギ

地下埋設事故防止は、事前調査と
情報共有 (図面確認、管理者との協議)、
慎重な手順 (手掘り範囲の明確化、重機の制限)、
立会い (慎重な**目視確認**、一人作業禁止)
が重要です。

地下埋設物の種類 (情報確認する相手)

- ・ガス (ガス事業者)
- ・上水道 (水道事業者)
- ・下水道 (市町等担当課)
- ・電力 (電力会社)
- ・通信ケーブル (通信事業者)
- ・敷地内 (所有者、管理会社)
- ・工業用水、農業用水

※静岡県**地下埋設物の事故防止マニュアル**に従って対策してください。



安全対策に関する情報をください。 (工事検査課担当 近藤:054-204-1163)